



---

今月の主な内容

---

- 財政健全化判断比率
- ホワイトコート町 友好都市25年
- 文化センターTOM 木質化

今月の表紙

鮭のつかみどり大会  
第41回湧別町産業まつり

# 財政健全化 判断比率等

## 財政の健全性を示す指標の公表

町の財政状況がどのような状況にあるのかを判断するため、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により、毎年度、地方公共団体の財政の健全性を示す指標（健全化判断比率および資金不足比率）を算定し、監査委員の審査を受けたうえで、その意見を付けて議会に報告するとともに、町民の皆さまへ公表することが義務付けられています。

### ◆健全化判断比率

● 4つの指標があります

- ①実質赤字比率
- ②連結実質赤字比率
- ③実質公債費比率
- ④将来負担比率

それぞれに早期健全化基準と財政再生基準があります（④は財政再生基準なし）。

● ①～④のどれか1つでも早期健全化基準以上となると、自主的な改善努力による財政の健全化を図るため、「財政健全化計画」を策定し、外部監査を求めなければいけません。

● ①～③のどれか1つでも財政再生基準以上となると、「財政再生計画」の策定が義務付けられ地方債の発行が制限されるなど、国などの関与による確実な財政の再生が求められます。

	①実質赤字比率	②連結実質赤字比率	③実質公債費比率	④将来負担比率
<b>令和4年度</b>	—	—	<b>8.1%</b>	—
早期健全化基準	14.73%	19.73%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	30.00%	35.0%	

※実質赤字額または連結実質赤字額がない場合、および実質公債費比率または将来負担比率が算定されない場合は「—」で表示します。

## 各指標の説明

### ①実質赤字比率

福祉、教育、まちづくり等を行う地方公共団体の一般会計の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すのが「実質赤字比率」です。

この比率が高くなるほど、赤字の解消が難しくなってくるので、より多くの歳出削減対策や歳入の増加策を講じるとともに、解消の期間も長期間にわたる可能性が高くなるなど深刻な事態になっているということになります。

### ②連結実質赤字比率

すべての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体全体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体としての運営の深刻度を示すのが「連結実質赤字比率」です。

この比率が高くなるほど、より多くの歳出削減対策や歳入の増加策を講じなければならなくなり、また、その解消期間も長期間にわたる可能性が高くなります。

### ③実質公債費比率

借入金（地方債）の返済額およびこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すのが「実質公債費比率」です。

この比率が高まるほど、財政の弾力性が低下し、他の経費を節減しないと赤字団体に転落する可能性が高まるなどの一般会計の資金繰りの危険度を示す指標です。

### ④将来負担比率

地方公共団体の一般会計の借入金や将来支払っていく可能性がある負担などの現時点における残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すのが「将来負担比率」です。

この比率が高い場合、将来こうした負担額を実際に支払っていかなければならないので、今後の財政運営が圧迫されるなど問題が生じる可能性が高いといえます。

### ⑤資金不足比率

公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すのが「資金不足比率」です。

この比率が高くなるほど、料金収入で資金不足を解消するのが難しくなることから、公営企業として経営に問題があることになります。

## ◆資金不足比率

公営企業会計ごとに算定し、経営健全化基準以上になると、公営企業の経営健全化を図るため、「経営健全化計画」を策定し、外部監査を求めなければいけません。

会計名	⑤資金不足比率 令和4年度	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0%
簡易水道事業 特別会計	—	
下水道事業 特別会計	—	

※資金不足額がなく、比率が算定されない場合は「—」で表示します。

湧別町の令和4年度決算における健全化判断比率および資金不足比率は、すべて基準を下回り、町の財政は健全であることを示す結果となりました。

今後も健全な財政状況を維持できるよう適正な財政運営に努めます。

8/  
18

## 夏の大切な思い出に

### チャレンジスポーツスクールキャンプ

教育委員会主催のチャレンジスポーツスクールキャンプが行われました。

チャレンジスポーツスクールは、さまざまなスポーツの体験や仲間づくりを図るため、年間を通して行っているもので、今回のキャンプでは、サッカーや野球などのスポーツ体験のほかに、スイカ割りや花火などを楽しみました。

参加した子どもたちは、「とっても楽しかった。また来年もみんなでキャンプがしたい。」と話すなど、大切な思い出の1ページとなりました。

湧別屋内ゲートボール場「すぱーく湧別」



38人の子どもが参加しました

8/  
22~25

## みんなで上達

### ジュニアスイミングスクール

教育委員会主催の小学生を対象としたジュニアスイミングスクールが開催されました。

トッカリ湧波会の藤田先生、スポーツ推進委員の小橋先生などの指導のもと、個人のレベルに合わせたグループで練習。暑い日が続いていたため、プールに入った子どもたちは気持ちよさそうに泳いでいました。

参加した子どもたちは、「水に顔をつけるのが怖くなくなった」、「泳げる距離が伸びた」と話すなど、泳ぎ方が身に付いているのを実感していました。

湧別プール



8/22~8/25の4日間で開催されました

8/  
27

## 気軽に楽しく音を奏でる場所を

### 第2回オホーツクオーケストラ演奏会

学生や主婦、演奏から離れている方でも気軽に楽しく音を奏でる場所を作りたいと、湧別町出身のプロの演奏家で湧別町のふるさと応援大使も務める小泉潤弥さんが代表となり結成したオーケストラの演奏会が行われました。

この日は、オホーツク管内の方のほかに、伊達市や名古屋市の遠方からも駆け付け、およそ30人のメンバーが全7曲を楽しみながら演奏。休憩の合間には小泉潤弥さんも即興で演奏を披露するなど盛りだくさんの内容で、演奏者も観客も満足した様子を浮かべていました。

文化センターTOM



小泉さんは、次年度の開催に向け、演奏者の募集と活動への応援を求めています

8/  
28

## もったいないを考える機会に

### 中学生芸術鑑賞

教育委員会主催で町内の中学校・義務教育学校の生徒を対象とした中学生芸術鑑賞会が開催されました。

劇団影法師による新SCRAP「もったいないミュージカル」が上演され、「もったいない」をキーワードに、ミュージカルならではの軽やかなダンス、迫力のある歌や演技で生徒たちを魅了しました。

鑑賞した生徒は、「物を大切にし、使えるうちは使うようにしたい」と話すなど、環境問題を考える機会となりました。

文化センターさざ波



上演後は、楽器演奏のワークショップ体験も行われました



湧別町自治基本条例を点検し見直す、自治推進委員会



5回目の委員会も、意見が活発に出されました

## 8/29 町民によるまちづくりを目指して 第3期 第5回自治推進委員会を開催

5回目の委員会では、自治基本条例の「協働・コミュニティ組織」と「議会」について審議されました。

協働・コミュニティ組織では、「自治会活動の参加者が少ない」、「自主防災組織があるので、自治会ですぐに動けたら良い」など、議会の町民との情報共有と町民参加では、「町民との意見交換会は多くの方が参加できるようにした方が良い」、「議会の活動を知る媒体が紙面やホームページへの掲載では目的の世代に届かない場合があると思う」など、意見が活発に出されました。

湧別総合体育館



競技力アップのため多くの少年団員が参加しました

## 8/30 競技力アップトレーニング ジュニア向けフィットネススクール

教育委員会主催のフィットネススクールが開催され、およそ30人の子どもが参加しました。

理学療法士2人を講師に招き行われたもので、野球、バレーボール、バスケットボール、スピードスケートなど、多種目の子どもたちが参加。ストレッチやプランクなどの体幹強化のほか、ジグザグスラロームなど体を動かすことをメインとしたトレーニングも行いました。

普段の練習では行わないようなトレーニングに、参加者は楽しみながら体力づくりができていました。

文化センターさざ波



湧別町生活支援体制整備事業受託者である社会福祉協議会が主催し、自治会関係者など約80人が参加しました

## 9/1 人と人が結びつく地域に 地域の支え合い活動を考える学習会

北星学園大学教授の岡田直人さんを講師に招き、地域の支え合い活動を考える学習会が開催されました。

人と人のつながりが心身の健康や体力維持に有効で、社会参加をすることで介護リスクを下げるができることから、「人と人が結びつく地域」を目指して開催。地域活動を行う担い手の確保には、得意なことを生かせる場所を設け、活動の場を居場所にしてもらうことが重要であることが伝えられ、今後の支え合い活動のヒントとなったようでした。

ゆうべつ学園



8・9年生はグループワークを通じた災害模擬体験などを行い、防災への理解を深めました

## 9/1・15 災害時の行動を学ぶ 中小・ゆうべつ学園で防災授業

防災の日となる9月1日に中湧別小学校で、9月15日にゆうべつ学園で「1日防災学校」が開催され、大雨や地震発生時の避難行動などについて学びました。

網走地方気象台や北海道電力ネットワーク株北見支店、NHK北見放送局、役場職員が講師となり行われたもので、地震や火災時の避難行動、自然災害による停電発生時の行動や注意点、大雨の時に想定される災害と避難行動などについて学び、防災に対する知識・意識が向上する一日となりました。



9/2

## ナイスショット

### ふるさと交流ゴルフ大会

札幌圏の湧別町出身者でつくる札幌湧別会（大館一生 会長）主催の交流ゴルフ大会が開催されました。

湧別町の振興発展の一助となるようにと平成18年から開催されているもので、18回目を迎えた今大会には札幌湧別会から7人、東京湧別会から1人、町民14人が参加。ふるさと会、上湧別地区、湧別地区の3チームで行われた団体戦では、上湧別地区チームが2大会ぶりに栄冠を勝ち取るとともに、プレー終了後には、懇親会が行われ、親睦を深めました。

上湧別リバーサイドゴルフ場



コロナ禍より4年ぶりの開催となりました

9/3

## 地域のふれあいイベント

### 北町えんにち広場

北町自治会による「北町えんにち広場」が開催されました。

このイベントは、自治会員の交流を目的に毎年実施しているもので、恒例の手打ちそばや石窯焼きピザなどの屋台のほか、こども縁日なども出店され、小さなお子さんから年配の方まで幅広い世代の方が集まりました。

気温の高い1日でしたが、最後のビンゴ大会まで終始和やかな雰囲気の中、地域の方々とのふれあいを楽しんでいました。

北町会館



幅広い世代の方が集まり、交流が行われました

9/3

## のんびりリフレッシュ

### 秋のほっこりマルシェ「あきまる。」

雑貨店などが集まった「あきまる。」が、かみゆうべつチューリップ公園で開催されました。

「あきまる。実行委員会（木下泉 代表）」が主催したもので、アクセサリやベビー用品などを扱うショップやカレーなどの食べ物を提供するショップ、キッチンカーも集まり町内外から多くの方が詰めかけました。

参加した方は「たくさんのショップがあり、天気も良く、のんびり買い物ができてリフレッシュできた」などと話し、楽しい時間を過ごせたようでした。

かみゆうべつチューリップ公園



青空の下、全道各地から約40店舗が集まりました

9/5・6

## 元気で長生きしてね

### 敬老会

2日間にわたり開催された敬老会では、町の発展にご尽力いただいた感謝と長寿のお祝いの言葉が刈田町長と村田議長から贈られたほか、米寿の方には感謝状と敬老祝金が一人ひとりに贈呈されました。

お楽しみのアトラクションでは、認定こども園の子どもたちによる遊戯や高田ともえさんと彩川さくらさんによる歌謡ショーが行われ、子どもたちの歌やダンス、多様な演出の歌謡ショーに笑顔がこぼれ、大いに盛り上がっていました。

9/5文化センターTOM、9/6文化センターさざ波



75歳以上の町民1,885人のうち、2日間で321人が出席しました



開盛小学校



コンサート終了後には楽器演奏の体験も行われました

9/6

## プロの音色に感動

開盛小・富美小合同ぼぷらコンサート

「ぼぷらコンサート」が開盛小学校と富美小学校との合同で開催されました。

ぼぷらコンサートは、札幌市で活躍しているプロの演奏家が、道内の隅々まで演奏を届けたいと、遠隔地の小学校などに出向き行っているもので、両校の応募により開催。クラシックの名曲が演奏されたほか、両校の校歌を児童たちと歌う場面もありました。

児童たちは「きれいな音色で演奏していてすごい」と話し、プロの演奏に改めて感動していました。

かみゆうべつチューリップ公園駐車場



湧別町では初開催となった遠軽クラシックカーショー

9/10

## 青春を彩った旧車が勢揃い

遠軽クラシックカーショー

「ENGARU CLASSIC CAR SHOW2023」が開催され、昭和に生産された旧車などが勢揃いしました。

10回目を迎えたこのイベントは、遠軽旧車集会実行委員会が主催したもので、会場にはたくさんの旧車が飾られ観客の目を楽しませたほか、車用品を扱うショップやキッチンカーもあり、多くの人で賑わいました。

観覧に訪れた方は「憧れだった車で、懐かしい」などと話し、思い出と重ねながらイベントを楽しんでいました。

いこいの森（志撫子）



木に触れ合い、楽しむ貴重な時間となりました

9/10

## 木に触れあい、楽しむ1日

げんきの森で遊び隊

森林や木材に親しんでもらおうと湧別町げんきの森活動委員会（絹張洋史 委員長）が主催したもので、知床山考舎（斜里町）を講師に迎え自然散策やロープを使った木登り「ツリーイング」を体験しました。

木に実際に触れながら木の種類や役割を学んだあと、ツリーイングに挑戦。ロープを使った木登りに最初は苦戦していましたが、コツをつかむとグングン登り、普段見ることができない景色と達成感に歓声をあげていました。

広告

宝くじ  
公式サイト

宝くじがネットで購入できる!



宝くじの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます

宝くじ公式サイト | Q

お問い合わせ先

宝くじコールセンター

TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料)

TEL 011-330-0777 (有料)



9/10

## 日ごろの練習の成果を披露

### 遠紋地区芸能発表会

令和5年度網走管内道民芸術祭の一環として、第44回遠紋地区芸能発表会が開催されました。

町内外から全10団体が出演した発表会では、剣詩舞や日本舞踊といった伝統芸能に加え、フォークダンスやピアノ、カラオケなど多彩なジャンルのステージ構成となっており、会場からは盛んに温かい拍手が送られ、見るものを楽しませていました。

文化センターさざ波



日ごろの練習の成果が披露されました

9/16

## 川西のお宝をバスで巡る

### 我がまち湧別町のお宝をたずねる旅

湧別町の魅力を再発見しようと、町民有志団体の「ふるさとから学ぶ会（梅田唯士 代表）」が年に1回実施しているもので、川西地区をテーマに約40人が参加しました。

案内人である川西在住の小川征一さんからは、歴史あるキング式牛舎から最新式の牛舎を巡りながら酪農の歴史を、ふるさと館JRYの林学芸員からは歴史教科書にも掲載されているクマの彫像の発掘現場で、川西オホーツク遺跡についての説明があり、参加者は身近にありながら意外と知られていない“町の大切なお宝”に触れていました。

川西地区



今年は川西地区のお宝を巡るバスツアーとして開催されました

9/20

## ストリングラフィ・アンサンブルコンサート

### 小学校芸術鑑賞会

ストリングラフィは、作曲家の水嶋一江さんにより糸電話の原理を応用し絹糸と紙コップで作られ、糸の貼り方や弾き方で20種類以上の音色を奏でることができるオリジナルの弦楽器です。

児童たちは、絹糸と紙コップで出来た楽器とは思えないきれいな音色と、カエルや小鳥、犬の鳴き声や風や雨などを表現する多彩な奏法に魅了され、大いに盛り上がりとともに、演奏体験をした児童は「糸とコップできれいな音が出るのが不思議」と、驚いていました。

文化センターさざ波



町内の小学校・義務教育学校の生徒を対象に開催

## 広告

温まり感が違います!!

木曜日は

**薬草湯**の日

10月の薬草湯は  
クワ・バジル・  
レッドクローバーブレンド湯です  
西洋ハーブは女性ホルモンの働きを  
良くする効果があるとされています!

かみゆうべつ温泉 **チューリップの湯**

湧別町中湧別中町 TEL(01586)④-1126 沢口産業株式会社

**上湧別リバーサイドゴルフ場**

フラット  
で  
ゆったり

ビギナー  
でも  
楽しい

Let's enjoy  
Golf♪

沢口産業株式会社  
湧別町南兵村三区582番地  
TEL (01586)2-3486





# 五鹿山を駆け上がる過酷なレース

ゆうべつ五鹿山マラソンが開催されました



## 秋の味覚に舌鼓

産業まつりが開催されました

